



第1172号
2010年7月4日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇7月の代祷・信施奉献先
▽アジア学院の働きのため▽海の主日(7月第2主日7・11)
▽聖公会八王子幼稚園のため▽女性の家HELIPのため
◇堅信受領
6月27日 聖ペテロ教会
▽馬淵みずす(聖ペテロ)
▽7月聖路加国際病院礼拝堂
《夕の祈り》 7日(水)18時半、オルガン演奏に引き続き19時から。演奏者||米沢陽子。入場無料(会場献金)
▽7月ランチャタイム・オルガンコンサート *聖パウロ||9日(金)、田上麻里 *聖テモテ||20日(火)、小林英之 *神田キリスト||21日(水)、和田純子
各々12時20分から30分程度、入場無料。

今週・来週の予定
7月4日~17日

- | | | |
|--------|-----------------------------|---|
| 4 (日) | 聖霊降臨後第6主日
主教巡回
聖テモテ教会 | ▽銀座朝拝会(第2&第4火曜7時半) 13日 お話・未定 27日 お話・松山與志雄牧師(日本エキュメニカル協会理事長。喫茶室ルノアール・ニュー銀座。8月 休会。照会 042(796)1498・世話人。
▽西新の会 13日(火) 19時半 聖餐式(高橋頭司祭) 27日(火) 10時半 聖書の学び(加藤俊彦司祭。井草地区民セクタ1。8月 休会。照会 03(951)5010・目白聖公会。
▽月島聖公会 現在、主日及びその他の礼拝、諸活動は聖救主教会で行っている。連絡先は090(2167)9365・神崎雄二司祭。郵便物は聖救主教会気付。月島聖ルカ保育園の電話・ファックスとも従前通り。 |
| 5 (月) | 分担金制度特別委員会 | |
| 6 (火) | 聖職養成委員会
主教選挙特別委員会 | |
| 8 (木) | 信仰と生活委員会 | |
| 9 (金) | 広報委員会 | |
| 11 (日) | 聖霊降臨後第7主日
主教巡回 神愛教会 | |
| 12 (月) | 委員長連絡会 | |
| 13 (火) | 銀座朝拝会
常置委員会
人権委員会 | |
| 14 (水) | 教役者待遇調査委員会 | |
| 15 (木) | 城南G 牧師協議会
環状G 牧師協議会 | |
| 16 (金) | エルサレム教区協働委員会
外濠G 牧師協議会 | |
| 17 (土) | 正義と平和協議会 | |

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

大学受験を前にして、「何をすべきか、何を学ぶべきか」と迷っていたときのことです。病院の待合室で、壁にもたれて本を読んでいる一人の人が目に入りました。暗い表情の人たちの中で、彼女だけが別の世界に立っているようでした。

《み手のなかで》

神さまがくれた静けさ

布川悦子

ろう。彼女の読んでいる聖書を私も読んでみよう。それまで一度も手にしたことのなかった聖書を学ぶために、大学に行こうと決めたのはこのときでした。それから、願いどおりに進学し、学び続ける時間を与えられ、今も聖書に関わる仕事を続けています。

聖書を読み始めて、彼女の持っていた静けさは、神さまがくれたものだと気づきました。泣いて苦しんで、どうにもならない自分を、神さまが「よい」と言ってくれたから、安心して生きる事ができたのだ。

いつか私も、あの静けさにたどりつきますように。彼女を支えていたイエスさまの言葉から離れず、歩み続けることができますように。

「この人の静けさはどこから来るのだ

(渋谷聖ミカエル教会信徒)

正義と平和協議会

運営委員会報告(6月25日)

*管区・正義と平和担当者会議は7月11、12日に開催。

*韓国社会宣教の旅は東京教区からの参加者なし。

*広島平和和礼拝(8月5、6日・神戸教区同実行委員会主催)へ小学校6年生2名と付添い1名が参加。

*7月17日、聖アンデレホールで開催される講演会と協議会の進め方を確認。協議会では運営規定の一部改正案を提出。

*「正義と平和協議会便り」次号を検討。8月15日発行を予定。

*その他

▽ハラスメント防止のための説明会と研修会開催 教区ハラスメント防止委員会は5・6月に

続き、今月も教会グループの協力を得て説明会・研修会を行う。

*外濠G「説明会」18日(日) 14時半～15時、聖テモテ教会。

*下町G「研修会」25日(日) 14時半～16時半、神愛教会。予約不要、参加無料で教会グループを超えて自由に参加をと、呼びかけている。照会先はすでに配布の案内ポスターを参照。

▽正義と平和協議会主催報告と協議会 7月17日(土) 14時、聖アンデレホール。「アジア

のひとびととの連帯と自立支援の現状と課題」。報告||早川文野(バーンサバイ/タイ)・上沢伸子(リグリマ・ジャパン/バンラデシニ)。引き続き16時、協議会。参加無料。照会は教区事務所宣教主事務取扱宛。

《今、この教会では…》

東京聖十字教会

『人との比較の鏡ではなく、神様の鏡の中に自分自身を見出すことの大切さ』や『決して絶望に陥ることのないキリストへの信仰』を語られた12頁の講話録『父・母から子供達へ伝える信仰』は、速水敏彦司祭が神学院においてになった時に、晩祷の後に若い人たちに話され、1984年に当教会創立60周年を記念して編集されたものです。

教会では、先生の帰天1周年を覚えて昨年10月に再版し、信徒に配布するとともに、今年の大斎節の礼拝終了後に輪読しました。先生の講話が四半世紀の時を越えて聖堂に甦りました。

(谷口文朗)

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

【クローズアップ】53

カパティランフェスタ

開催しました！

多くの方々が楽しい時間を共にし、カパティランの活動をもっと知っていただきながら活動資金を獲得したい、と企画されたフェスタは、5月22日、お天気にも恵まれ、350名余りの参加者を得て開かれました。

聖アンデレ聖堂では、フィリピン民族ダンスやアンデスの音楽のステージ、聖アンデレホール内は、フィリピンレストランの出張ブース、手工芸品や民族楽器、カフェ、カレーやチヂミ、清泉寮のアイスクリーム、フィリピンバナナ、スムージー、あじ等々の販売、サイレン

トオークションなど、予想をはるかに超える献品を頂いたバザーで賑わいました。また、中庭には若者グループのポップコーンやフィリピンの有名なゲームを始め、子どもたちのお楽しみに歓声が響きました。たくさんのご協力のもと、千円でフィリピン・セブに行ける、エッセットやデジカメが当たる…福引は、約650分の1の確率となり、フィリピン大使館総領事が抽選をしてくださいました。

予算ゼロの設定から始め、目標収益百万円をほぼ達成。運営委員、スタッフ、ボランティアが心を一つにすることによって得られる、たくさんのお恵みを確認できた時でした。ご支援・ご協力くださった聖公会内外の

教会、大使館、企業、ボランティアの皆様に心から感謝いたします。このフェスタを通して、私たちの思い至らないところでも実に多くの方々がカパティランを覚え、応援してくださいたいことを知り、感謝すると同時に、寄せられる期待に、私たちは誠実に応えていかなければならない、という思いを新たにする機会でもありました。

相談者の声を聴き寄り添い、複雑・長期化する問題に向き合う知恵と勇気を、そして身体には健康をと祈りながらカパティランが捧げる小さな努力が、多くの人の命につながる信じ、活動を続けます。感謝と共に…。

カパティラン事務局

奥山美喜